

令和 4 年度事業報告について

一般会計（補助事業）

1. 観光宣伝及び観光客の誘致（定款第 5 条第 1 項第 1 号）

(1) 各種キャンペーンの実施及び販売活動推進

海洋資源の保護の観点も取り入れながら、「食」の島天草のイメージづけするため
グルメキャンペーンを実施した。

① 天草伊勢えび祭り



天草伊勢えび祭り

開催日：令和 4 年 8 月 21 日～12 月 29 日

参加施設：天草市内宿泊施設 17 軒

①天草伊勢えび祭りの公式参加店という恩恵を見出すために天草伊勢えび祭りロゴマークフードピックを作成した。伊勢海老料理に刺して提供することで、天草伊勢えび祭りの参加施設であることを、お客様から SNS で自動的に情報配信されていく効果を狙った。

②伊勢えびのイメージカラー「赤」をテーマとした。魔除けやアジア圏で縁起がいいと言われる「赤」。比較的年齢が高い層に選ばれる天草伊勢えび祭り。還暦と金婚式のご夫婦をプレスリリースに招待し記念日や祝いの席で天草伊勢えび祭りをご利用いただけるよう PR した。

実績

宿泊：11,926 名 日帰り：3,539 名 合計 15,465 名

売上：268,576,934 円（前年対比 104%、平成 30 年対比 126%）

天草市全域での伊勢えび祭りを平成 29 年度からスタートしてから、過去 2 番目の売り上げとなった。

過去 5 年間の売上推移

	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
合計	212,918,390	201,768,941	392,854,430	259,489,570	268,576,934



←天草伊勢えび祭り事業報告書

② 第22回あまくさ井井フェア



開催時期：令和4年9月1日～11月30日
参加施設：飲食店31軒（メニュー数45種類）

①スタンプラリーの復活

各月30名様にお食事券3,000円分が当たるスタンプラリーをお客様の要望もあり復活させた。

②参加施設から商品提供

3,000円分の商品や食事券を参加施設から提供頂き、アンケート回答者31名にプレゼントした。

③動画配信

井の調理風景を撮影編集し、Youtubeにて配信した。

杯数：8,437杯

売上金額：15,574,212円（前年対比96%、平成30年対比71%）

過去5年間売上推移

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
合計	22,056,832	20,736,946	20,662,950	16,154,290	15,574,212



←あまくさ井井フェア事業報告書

③ 第3回#天草大王と車えび



開催時期：12月1日～令和5年2月28日
参加施設：宿泊施設7軒、飲食店14軒

内容

① 第2回天草大王イケメンコンテスト

地鶏天草大王の知名度を上げるために、見た目、飼育へのこだわりなどを紹介し一般投票を行った。

② くまもとマンガ・アニメ×DXによる観光活性化モデル事業に参画。

スマホを使い、熊本歌劇団096kやくまモンのフォトフレームで旅の思い出を撮影できる。

③ ツアー造成

九州産交ツーリズムにツアー造成を依頼し、ツアー造成を実施した。集客は84名となった。

宿泊・飲食合計人数：3,890名

売上金額：13,822,016円（前年対比202%、平成30年対比255%）

過去5年の売上推移

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
売上	5,413,692	5,377,679	5,939,108	6,841,010	13,822,016



←#天草大王と車えび事業報告書

④ 天草朝食



天草市内の宿泊施設で提供される朝食についてのこだわりを取材し掲載したページ内容を更新。

掲載施設：41 軒

ページのアクセス数（ページビュー数）は下記の通り

年度	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
合計	5, 195	10, 847	6, 527	9, 391



←現在のページはこちらから

⑤ 第 8 回天草生うに三昧



開催期間：令和 5 年 3 月 25 日～5 月 31 日

参加施設：宿泊施設 10 軒、飲食店 11 軒

内容

① 資源保護活動

海の資源保護活動のため、資源保護費を天草漁協へ寄付し、藻場の再生や稚ウニの放流に役立てる取り組みを継続して実施。

② 動画配信

ムラサキウニの貴重さを伝えるため、素潜り漁などの動画を撮影、SNS にて配信

③ 黒紫うにの価値向上

実績（令和 3 年度）

宿泊・日帰り含め合計：8, 512 名

売上：56, 301, 322 円（前年比 114%、平成 30 年対比 120%）

資源保護費：444, 879 円（天草漁協本所にて贈呈式）

	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年
合計	46, 588, 924	17, 250, 016	49, 320, 283	56, 301, 322



←第 7 回天草生うに三昧事業報告書

⑥ 部会の活動

地域の枠を超えて業種での繋がりや事業を展開するため、令和 3 年度 4 つの部会が立ち上がった。

	宿泊部会	飲食部会	物産販売部会	アクティビティ部会
部会長	濱崎 宗治 (サンライズ観光)	赤尾 亮 (あまくさ村)	野崎 健 (丸健水産)	木下 真弓 (シマノタネ)
副部会長	山下 修平 (山藤屋)	宮下 剛 (海月)	野崎 多喜子 (天草海鮮蔵)	新井 勇 (WAVE ACT)
副部会長	金子 信之 (旅館有明荘)	宮川 美幸 (海老の宮川)	中西 英雄 (苓州屋)	松浦 亜季子 (天草海鮮蔵)
部会員数	29	37	42	34
分掌業務	ホテル、旅館、民宿 など宿泊業全般に 関すること	飲食業に関する こと	物産、小売り全 般に関すること	アクティビテ ィ・体験全般に 関すること

※部会員数：令和 5 年 3 月末現在の数

第 1 回合同正副部会長会議（4 月 12 日）

令和 3 年度の各部会での取り組みや令和 4 年度のスケジュール。部会で出店する場合
いつがいいか、どんなイベントに出展したいか意見交換した。

第 2 回合同正副部会長会議（6 月 27 日）

4 つの部会それぞれから提案された令和 5 年度事業計画・内容について協議した。結
果、令和 5 年度合同でパンフレットを作成することで一致し、事業委員会へ提出する
こととなった。

第 3 回合同正副部会長会議（9 月 21 日）

TKU テレくままつり、RKK まつり、SDGs 広場、RKB カラフルフェスなどの出展につい
て協議した。

第 4 回合同正副部会長会議（10 月 6 日）

防災フェスタ、クリスマスマーケット、九州旅行博覧会の出展について協議。

①火器が利用できて実演販売できるものがベスト。（排水設備あり）

②場所は花畑広場、熊本駅前が人のにぎわいがあるのでベスト。

③合同で出店できるので 2～3 ブース確保したい。

上記条件を満たす出店がないか、再度検討することとなった。

第5回合同正副部会長会議（11月15日）

グランメッセ歳末の市2022、九州旅行博覧会の出展について協議した。

第6回合同正副部会長会議（令和5年2月22日）

出店は令和4年度見送り、天草市へ集客してもらうためのPR（CM放送）と体験や物産のプレゼントを実施することとした。

令和4年度合同部会では、下記の通り事業を実施した。

AテレビスポットCM放送

- ・放送期間：令和5年3月11日～3月31日
- ・放送内容：天草生うに三昧の15秒CMを77本放送

B夕方情報番組「てれビタ every.」内で生中継

- ・放送日：3月21日
- ・放送内容：イルカウォッチング・天草生うに三昧

CKKT公式ツイッターでの視聴者プレゼント

	3月14日～26日までプレゼント受付し、4,864名の応募があり、59名にSUPやイルカウォッチング体験チケット、椿油石鹸や島あじ便など特産品をプレゼントした。
---	---

(2) 各地域の誘客事業

各地域の特性、魅力を生かした観光素材の開発や実施により誘客及び受入態勢の充実を図った。

【本渡支部】

・アクティブる天草

本渡地域の宿泊客増加のため、アクティビティ（レンタサイクル）の動画撮影および SNS での発信を行った。 レンタサイクル実績：88 台



←レンタサイクル動画

・サンタカップ（ミニバスケットボール、キッズサッカー大会）

ミニバスケットボール大会・キッズサッカー大会を実施し、本渡地域の宿泊施設を中心として宿泊客の増加を行う。

実績：465 名宿泊（36 チーム 600 名参加）

・イルミネーション事業



11 月～2 月頃の本渡でのイルミネーションによる観光拠点づくりを行うため、西の久保公園にイルミネーショントンネルやツリーなど設置
実績：14,000 人

・島内研修事業

本渡支部会員事業者の天草観光に対する知識を増やし、観光客への観光案内等へ繋げてもらう。 参加者：6 名

・本渡マップ発行事業

本渡地域の飲食・お土産・宿泊施設の情報を周知するため、本渡マップを 25,000 部発行。



←本渡支部事業報告書

【新和支部】

・マグロウォッチング事業

4 月 17 日～20 日にかけて、佐賀県・福岡県の旅行会社など 6 カ所に行き、マグロウォッチングのセールスを行った。

・はまぼう観察週間

新和まちづくり協議会と共催で、はまぼう観察週間を実施した。
来場数：400 名



←新和支部事業報告書



【牛深支部】

・海洋資源プロモーション

牛深らしい海産物（雑節日本一等）の魅力の発信（お店の紹介）や海に関連する体験（釣り）の掘り起こしを行った。

第1回天草親子で釣ってみゅーかい 参加：17組 52名

・牛深観光景観整備事業

牛深のまちなかから遠隔地などに至る道程や遊歩道などの清掃整備、植物（ハイビスカス）の植栽など景観づくりに取り組んだ。

・WEB 整備



牛深の魅力が伝わる情報を簡易に取得できる web の構築を行った。

令和4年度アクセス数：2,423,596

・牛深食のキャンペーン

牛深の豊富な鮮魚を利用した新商品開発及び牛深節の価値・魅力のPR

牛深産雑節認証店創設を目標とし、役員間での勉強会（出汁の取り方、各種料理に合う雑節の配合等）を実施した。

・ガイドブック印刷業務

宇良田タダ女史ガイドブック 1,500部、牛深観光ガイドブック 3,500部を増刷し、5,000部ゴールデンウィークを見越して追加で刷新した。

・宣伝活動

コロナ禍で落ち込んだ観光交流人口を回復させ、牛深ハイヤの郷土芸能としての認知度を高めるため牛深ハイヤキャラバン隊を組織し熊本県、熊本市への働きかけを行った。

牛深ハイヤ祭り：30,000人

牛深あかね市：28,000人

・牛深文化体験

コロナ禍のため、ふれあいを伴うハイヤ体験は実施できなかったため、フェリーくまモンのぼり旗・観光案内所観光スタンプ製作した。



←牛深支部事業報告書

【有明支部】

- ・Taco Con (タココンテスト)

タコの絵画イラストコンテストを行うことで特産品であるタコのPRを行う。 応募点数：295点

- ・第9回オールドカーフェスティバル (11月27日)
リップルランド (有明温泉さざ波の湯) 駐車場に旧車・旧バイクを集め展示・観覧する
エントリー台数 四輪：70台 二輪：9台
来場者：1,300名



←有明支部事業報告書



【天草東支部】

- ・海開き釣り大会 (6月19日)

熊本県内15名、福岡4名の合計19名が参加した。

- ・倉岳鯛釣り大会選手権大会 (8月21日～9月25日)

棚底港・宮田港を午前5時30分に出港し午後1時の釣り納めで期間中の大物賞・大漁賞を競う。また参加賞として年末に参加者全員に地元の鯛を一匹送付する事で釣りの町倉岳をアピールする。 実績：36組計131名参加 (内宿泊24名)

併せて、チラシ800枚、鯛釣りポスター40枚を印刷。

- ・あつまれ！あまくさの島@ごしょうら

御所浦町内で体験参加やスポット訪問でたまる、ポイント集めイベント (スタンプリー的なもの) を実施し、御所浦町内の周遊を促す。 実績：87名

- ・あまくさロマンティックファンタジー御所浦会場



11月下旬～年明け1月上旬にかけて、イルミネーションで飾られた離島ならではの御所浦の魅力を発信。

来場者：2,500名

- ・御所浦マルシェ「島♡あじマラソン大会」協力事業
リモート参加者359名、会場参加者74名

- ・島遊 with あつまれ！天草の島@ごしょうら協力事業 来場者：200名



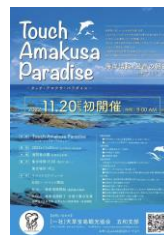
←天草東支部事業報告書

【五和支部】

- ・イルカウォッチング振興事業

観光の目玉である「イルカウォッチング」の情報発信とイルカの住む海の環境保全に取り組みイメージアップと増客を計った。

タッチアマクサパラダイス 参加者 75 名



- ・二江ぐるっとウォーク（協賛事業）

漁協の町二江地区を歩きながら、地域の人とのふれあいや、新鮮な魚介類を食し、楽しんでもらうウォーキングイベントに協賛した。

参加者：91 名

- ・天神山潮風ウォーク（協賛事業）

鬼池地区コミュニティーセンターから天神山山頂までの往復約 7.2 kmをウォーキングイベントに協賛した。

参加者：98 名

- ・天草・五和アワビまつり（支援事業 11 月 21 日～令和 5 年 2 月 28 日）

五和町内の民宿・飲食店参加赤ウニ・アワビ料理と宿泊の格安パックの提供を支援した。

実績：344 名



←五和支部事業報告書

【天草支部】

- ・西海岸イルミネーションバスツアー（12 月 1 日～12 月 28 日）

下田温泉ぷらっとに集合し、足湯広場イルミネーションと大江教会のイルミネーションをバスで周遊した。

参加者：851 名



- ・下田温泉旅館組合カヤック&SUP 試乗体験会協力（7 月 2 日） 参加者：20 名

- ・天草西海岸パワースポット巡り

テントサウナモニターツアー（2 月 4 日） 参加者：14 名（4 組）

テントサウナ体験会（3 月 5 日） 参加者：12 名



←天草支部事業報告書

【河浦支部】

- ・イルミネーション事業

崎津教会、崎津集落ガイドダンスセンター、及び集落内へのイルミネーションの装飾を実施した。

来場者：12,000 人



- ・宣伝活動

河浦中学校ガイドとその他生徒相互の自主性を促すため、河浦町内観光名所を巡り、生徒目線の河浦の今をSNSで情報発信した。

海上コテージ宿泊&天草サーカス鑑賞 参加者：30 名（生徒 26 名、引率 4 名）

- ・菊花展協賛

愛夢里敷地内で開催される菊の展示会へ協賛した。

来場者：1,600 名

- ・かわう love～大蚤の市～ 協賛事業

北海道浦河町をはじめ、阿蘇や八代市及び美里町から特産品販売や地元の出展販売を実施した。合計で 40 店舗出店した。

来場者：3,200 名（河浦町内 500 名、町外 2,700 名）



←河浦支部事業報告書

【その他】



海難事故防止と天草夏の観光シーズン到来の周知PRを目的として、海開き安全祈願祭を行った。

期日：5 月 28 日

場所：砂月海水浴場

- ・雲仙天草国立公園を形成する天草西海岸沿いの美化、清掃活動を行うため、熊本県自然公園美化清掃協会天草西海岸支部へ協力した。



2月25日開通した天草未来大橋・本渡令和橋の開通式典へ協力した。

- ・全国飲食業生活衛生同業組合連合会の全国大会が熊本県で開催されるのに伴い、協賛した。

2. 観光に関する調査研究並びに情報の収集・提供（定款第5条第1項第3号）

(1) 情報の収集

食のキャンペーンの利用したお客様アンケートの入力集計を行い、次年度以降のキャンペーンの情報発信方法の検討に利用するため、下記のアンケートについては委託し集計入力した。

- ・あまくさ井井フェアアンケート集計 1,065 枚
- ・天草伊勢えび祭りアンケート集計 1,607 枚

3. 観光客受入態勢の整備（定款第5条1項第4号）

(1) 情報媒体の作成



滞在時間の延長や観光消費額を伸ばすため、昼食を提供する場所に掲載を呼びかけランチガイドブックを作成した。

掲載店舗 48 店舗
令和5年3月発行（45,000 部）

4. 観光関係諸機関との連絡協調（定款第5条1項第6号）

(1) 関係機関との連携事業

島の宝観光連盟、近隣の県、熊本県内の観光協会と新型コロナウイルス対策や現在の各地域の集客状況など情報交換を行った。

【島の宝観光連盟】

島の宝観光連盟（会長：池田 高世偉）は、佐渡観光交流機構、隠岐ジオパーク推進機構、壱岐市観光連盟、五島観光連盟、天草四郎観光協会、天草宝島観光協会組織している。

- ・島の宝観光連盟の全体会・意見交換会（4月16日～19日 佐渡）

- ・島旅アンバサダー委嘱式（5月17日～18日 松本副会長出席 東京）
- ・島の宝観光連盟オンラインイベント

	島旅アンバサダーの小林希氏（旅作家・一般社団法人日本旅客船協会の船旅アンバサダー）が案内人で、各島の魅力を発信する。10月28日天草四郎観光協会と共同で、天草諸島の情報を発信。 参加者：16名
--	---

【熊本県観光連盟】

- ・第1回理事会（6月2日 熊本市）
- ・第2回理事会・通常総会（6月20日～21日 熊本市）
- ・第4回理事会（11月9日 熊本市）
- ・観光協会等事務局長会議・視察研修（9月1日～2日 人吉市）

【阿蘇・熊本・天草観光推進協議会】

阿蘇・熊本・天草観光推進協議会は、阿蘇市、熊本市、天草市の行政及び観光協会で組織する。

	阿蘇・熊本・天草地域をめぐってテーマ別（定番、フォト、アクティブ、ファミリー旅）のモデルコースが作成されたパンフレットを作成した。また、ホームページでの情報を発信した。 ホームページはこちらから
--	--

- ・担当者会議（オンライン）5月25日
- ・総会・エクスカーショ 7月11日～12日(熊本市)
- ・担当者会議（オンライン）8月16日

【出水・長島・天草地域観光推進協議会】

- ・第1回出水・長島・天草地域観光推進協議会・視察研修（10月19日 牛深）

【視察受入】



日置市観光協会役職員 15 名の視察研修を受入れ、組織体制やホームページ、SNS での情報発信などについて意見交換を行った。

日時：11 月 21 日

- ・鹿児島県北薩地域振興局視察受入（2 月 21 日）

【その他】

- ・第 1 回地域連携会議（7 月 26 日 熊本市）
- ・第 5 回九州観光振興大会（8 月 18 日 熊本市）
- ・DMO やつしろヒアリング（9 月 7 日 八代市）
- ・人権同和問題に関する事業主等研修会（9 月 7 日 嘉島町）
- ・(株)SMO 南小国・みなみあそ観光局への運営についてのヒアリング（9 月 28 日 阿蘇）
- ・第 1 回ウェルネスツーリズムワーキンググループ（10 月 18 日 熊本市）
- ・くまもっと旅スポコンテンツ開発販売事業モニターツアー（12 月 12 日 参加 10 名）
- ・第 69 回東京熊本県人会出席（11 月 14 日 東京）
- ・第 29 回南九州観光振興会議（11 月 4 日 人吉市）

【観光協会ビジョン策定委員会】

令和４年度基本方針に沿って、観光協会の目的について考え、新たに天草の目指す将来像について、ビジョン策定委員会を組織して、ビジョン・ミッションを策定に向け協議した。

・観光協会ビジョン策定委員会メンバー

委員：山本会長・松本副会長・江崎副会長・平下副会長・田口副会長

中田理事・山下理事（本渡）・山下理事（牛深）・西嶋理事・金子理事

永田理事・野崎理事・濱崎理事・田中理事・米田理事・下田理事・松崎理事

前横島会長、前池田会長 計 19 名で構成

・第１回ビジョン策定委員会（７月 13 日）

他地域のビジョンを参考に協議した。2035 年を目標年と定める。

・天草の将来像、ありたい姿を委員から提出。

・第２回ビジョン策定委員会（10 月 19 日）

将来像、ありたい姿の共通する事項などを元に描いたビジョンをたたき台として協議を開始。達成するための具体的な手段について３つの柱を策定。

・第３回ビジョン策定委員会（11 月 30 日）

スローガンとビジョンの捉え方を検討し、分かりやすくするものとする。また、観光客の皆様が見ても天草の魅力が伝わり、会員様が見ても目指す天草の将来像と具体的な手法を共有できるものとする。加えて、簡潔かつ明確なものを作成することとなった。

・会長と事務局で再度 2035 年度ビジョン、ミッション、スローガンについて協議。

・策定委員会の委員、理事全員に対して再度意見を徴収し、ビジョン、ミッションの協議を重ねた。

・意見を集約後、再度会長と事務局で 2035 年観光協会ビジョンについて協議。

・正副会長会議（３月 15 日）及び理事会（３月 28 日）に協議して、次のページのとおり定めた。

2035 年 観光協会ビジョン

【キャッチフレーズ】

日本の宝島・天草 ～もう一度訪れたくなる宝島を目指して～

【ビジョン】

ビジョンとは、天草の将来あるべき観光の姿、未来像のこと

天草は、3つの海に囲まれ豊富な魚種を有しています。その海の豊かさは、天草に住む私たちが森林や里山を保全することにより育まれています。加えて、太古の昔より人とイルカが共生し、野生のイルカが定住する世界的にも珍しい地域です。

さらに、世界文化遺産に登録された崎津集落をはじめ歴史や文化など多くの誇れる宝があります。

その天草の魅力は一度だけでなく、何度も訪れる価値のあるものです。今後も、訪れる人にとっても、住む人にとっても、魅力ある「日本の宝島・天草」を目指します。

【ミッション】

ミッションとは、2035 年観光協会のビジョンに向けて会員が一丸となって取り組むべきこと。

①宝島・天草の豊富な魅力を発掘し、協会が窓口となって『情報発信』することで天草ファンを増やすことに繋げていきます。

②宝島・天草の魅力を伝える『人を創り上げる』ため、会員企業のスタッフ研修や相互交流を行い、天草の宝を学ぶ機会を精力的に増やしていきます。

③宝島・天草の魅力を次世代に繋げていくため、海の環境をはじめとする自然・文化を守るべく『観光資源保護』活動に積極的に取り組んでいきます。

受託事業

1. 観光資源開発及び保護育成（定款第5条第1項第2号）

(1) 観光商品開発【受託料：558,700 円】

天草市内宿泊施設に宿泊する 1 泊 2 日以上の旅
行商品の企画販売に対して、送客実績に応じて 10 万円を上限として、旅行商品助成金を支払った。同時に、行程内に天草市内の飲食店や有料の体験を含む日帰り旅行に対して、送客実績に応じて 3 万千円を上限として助成を行った。

その結果、送客人員は日帰り 347 名、宿泊 196 名となった。



(ツアーチラシ例)

並びに、下記のセミナー及び個別相談会に参加した。

- ・じゃらん観光振興セミナー第1弾（7月6日）
- ・じゃらん観光振興セミナー第2弾（7月29日）
- ・クラブツーリズムオンライン説明会及び個別相談会（9月2日）

2. 観光に関する調査研究並び情報の収集・提供（定款第5条第1項第3号）

(1) 天草市の宿泊実態調査【受託料：2,376,000 円】

①宿泊施設概要調査

天草市内宿泊施設の料金や施設、サービス等の調査を 4 月～6 月にかけて実施しホームページの更新を行った。また、ホームページ更新にあたり写真撮影ができない・カメラやスマホの操作・メールができない施設については事務局より撮影に行き、最新の写真を掲載した。

ホームページには、法人会員については下記の項目を追加した。

	ホームページ追加項目
	①料金
	1泊2食以外の1泊朝食、素泊まりの料金を追記
	②駐車場
	大型バスの台数
	③収容人数
	洋室・和室・和洋室の室数
	④備考
	バリアフリーの状況、Wifiの有無、ペットの対応状況、キャッシュレス決済項目、送迎有無

②天草市宿泊客数調査

天草市の重要な観光施策の指標となる宿泊客数調査を実施した。

年間を通して、提出期限翌月の 15 日までに回答があるのが、10 数軒、それ以外の約 90 軒の施設に対して、毎月ファックス、メール、ライン、電話、及び来訪、郵送を行って調査の意義と共に、調査への協力を呼びかけた。さらに、宿を訪問しカレンダーに人数のみを記載し管理する施設においては、3 ヶ月に 1 回程度訪問し記入した。加えて、毎月留守番電話機能やファックスがない宿泊施設、電話に出ない宿泊施設については、返信用封筒を添えて郵送作業を実施した。

その結果、回答率は 80%を超えた。また、宿泊客数調査結果については、天草市ホームページ（天草市統計書）に掲載される。

3. 観光客受入態勢の整備（定款第 5 条第 1 項第 4 号）

（1）観光案内所【受託料：2,683,000 円】

道の駅うしぶか海彩館内に、牛深観光案内所を設置し臨時職員 1 名を配置して観光客への情報提供及び問い合わせ等への対応を行った。臨時職員の休日に際しては、本部職員もしくはガイドの会に依頼し、下記の通り開館し対応した。

牛深観光案内所 営業時間：8：30～17：30

休：12/31・1/1・1/2・台風による休館（9/18、19）

当初、牛深観光案内所はうしぶか海彩館の 2 階に設置していたが、利便性の向上のため、7 月 21 日に 1 階フェリー切符売り場そばに移転した。



うしぶか海彩館いけす側入口



内部のパンフレット棚など

より充実したお客様への案内を目指すため、時間帯別の来客数調査、電話調査を令和 4 年度 1 年間実施した。その結果、10 時～15 時の時間帯に、お客様が集中することが分かった。

電話件数 1,916 件（1 日平均約 5 件）

来客数 7,079 人（1 日平均約 20 名）

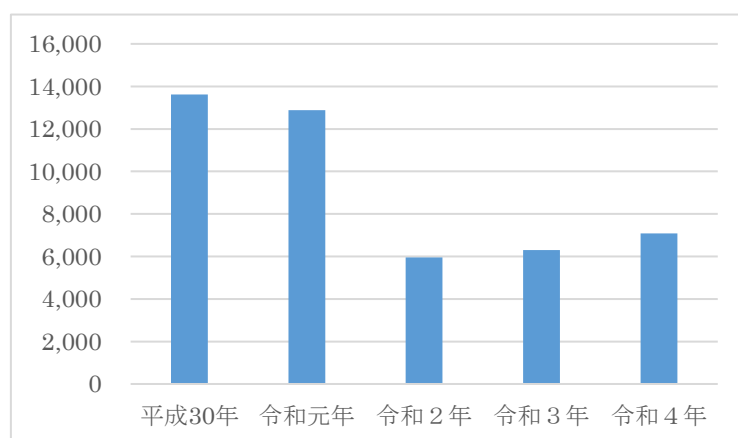
調査結果は、QR コードよりご覧ください。



併せて、新型コロナウイルス感染症の感染防止策が緩和され始めているが、その前後（過去 5 年間）の比較をしてみた結果、電話件数はコロナ禍前の平成 31 年度と比較して 84%だが、来客数はそれに比べて 50%となっている。ホームページや SNS など観光案内所に立ち寄らず情報収集する観光客が増えているのではないかと推察されるため、今後はホームページ等の充実を合わせて図っていく。

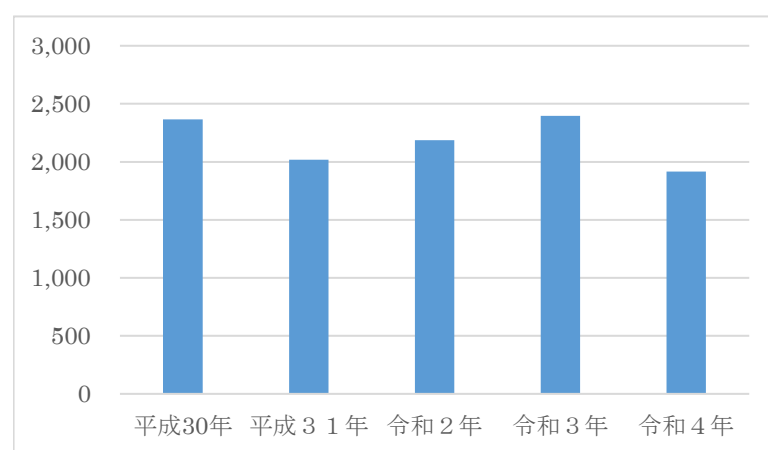
牛深観光案内所来客人数推移

年度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
人数	13,613	12,877	5,959	6,298	7,079



牛深観光案内所電話件数推移

年度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
件数	2,367	2,019	2,187	2,395	1,916



（２）情報媒体の作成【受託料：8,296,300 円】

ホームページや DM などを活用し、年間を通じて観光客へのわかりやすい情報の発信・提供などを行うことにより、天草市への誘客や再来訪につなげた。

①ホームページを活用した情報発信

A. トップ画面

年間を通じて、天草島内のイベント情報や会員の施設（コロナの感染対策緩和による）営業時間や休日などの変更・更新を行った。

また、ホームページのトップの画像を3ヶ月に1回程度で更新していたものを、毎月更新し画像を入れ替えることで季節感をよりリアルに届けられるように新システムを8月から導入した。

B. あまくさ調査隊の特設ページ立ち上げ

これまでアクセス数を伸ばすための女性目線の女子企画を実施していたが、性別に関係なく閲覧頂くようなスタイルに変更し、お客様から、天草の疑問や質問を受け付け、それについて深掘りする企画「あまくさ調査隊」の特設ページを立ち上げた。

掲載記事	内容	ページビュー数
 © 2022.09.21 天草市内のキャンプ場を調査してみた 〇〇してみた 五和エリア, 天草エリア, 御所浦エリア, 新和エリア, 河浦エリア	キャンプが趣味で年間を通じてキャンプに行かれている平松氏（Amp 平松写真事務所）に聞いて、キャンプの魅力や初心者・中級・上級向けの天草市内のキャンプ場やキャンプに関するマナーの紹介を行った。	2,420
 © 2022.11.07 天草のイルミ「Amakusa Romantic Fantasy」って、いつどうやって始まったの？	イルミネーションのきっかけや今年度の開催概要、話題のSNS スポットについて紹介。イルミネーションの今後の展望や持続可能な観光地を目指すための電力量削減への取り組みについてご紹介を行った。	1,358
 © 2023.01.30 特殊温泉？「天草・下田温泉」の謎	下田温泉旅館組合スタッフ田中氏から、特徴的な温泉の紹介や「沸かさず、薄めず、循環せず」の船室の良さをご紹介。	534

あまくさ調査隊は、令和3年度女子企画よりページビュー数の合計2,044より211%アップしている。

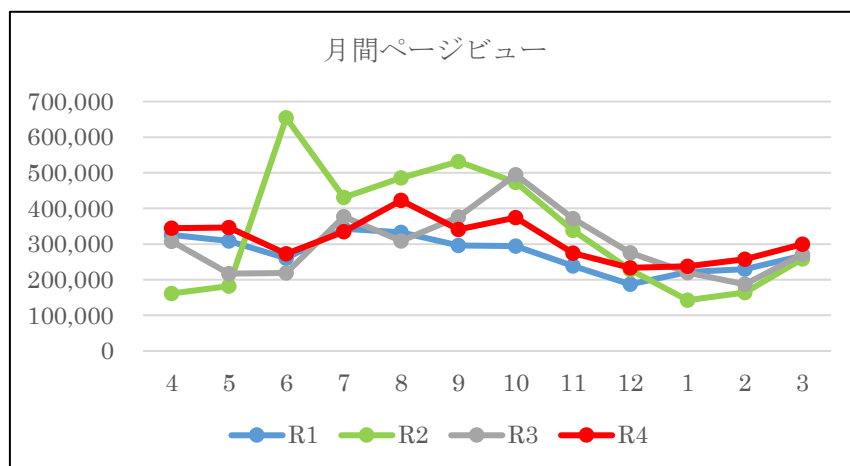
C. ブログの取材・配信

職員がお客様から問い合わせを受けた際に、問い合わせが多く、話題になっている場所などを実際に取材・撮影してブログとして配信した。

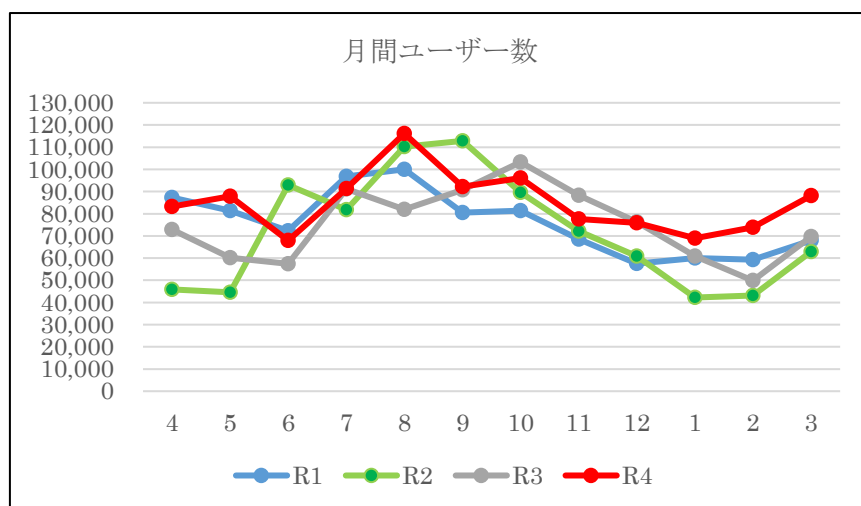
	掲載日	内容	担当	ページビュー数
1	4月5日	あまーい柑橘デコボン	大塚	721
2	4月18日	牛深ハイヤ祭り 第50回記念大会！	古川	816
3	4月20日	観光協会SNS情報まとめ（4月第1～2週）	古川	121
4	4月20日	花しょうぶだけじゃない、西の久保公園	大塚	100
5	4月25日	観光協会SNS情報まとめ（4月第3～4週）	古川	337
6	5月4日	絶景を求めて♥	大塚	752
7	5月12日	インスタ映えな所は？	大塚	577
8	5月21日	毎週金曜日はフルーツサンドの日（チェアリング）	大塚	436
9	5月26日	どこか懐かしい、昔ながらのパン屋さん	大塚	420
10	6月1日	ご存じでしたか？天草トリア①島の大きさ編	古川	344
11	6月7日	ひょっこり現れる小島に弁財天さま	大塚	533
12	6月9日	あまくさ晩柑フェア2022試食会	古川	182
13	6月17日	プロレス殿堂館「リングサイド」で闘魂注入	古川	1,050
14	7月6日	「夏休みの宿題」問題、これで解決	古川	276
15	7月17日	地元で愛されているビーチ	大塚	216
16	7月20日	夏！天草の海水浴場情報	大塚	627
17	8月10日	天草南蜜柿フェア2022	古川	535
18	8月14日	とっても気さくな天草出身演歌歌手、原田悠里さん	大塚	465
19	8月14日	お化け屋敷登場！！	大塚	795
20	8月17日	天草トリア②天草の海水浴場について～	古川	354
21	8月25日	今も愛される天草小唄を歌った歌謡界の星横田良一さん	大塚	244
22	9月1日	あまくさ井井フェア試食会	古川	500
23	9月28日	海の資源と皆様のご協力に感謝！	吉田	38
24	10月10日	オリーブ収穫祭に行ってきました	浜崎	20
25	11月2日	2年ぶり！天草大陶磁器展開催	古川	357
26	12月8日	「ゴジラ」グランプリ受賞おめでとう	大塚	46
27	12月12日	1日でイルミネーション4ヶ所めぐってみました	大塚	137
28	12月14日	牛深の食を楽しむ周遊バス	大塚	167
29	12月17日	地域色豊かなイルミネーション	大塚	191
30	1月4日	かかしだらけ！天草市宮地岳かかしの里へ原田悠里さんと共に。	大塚	149
31	1月25日	大寒波襲来	古川	193
32	2月3日	恐竜モニュメントめぐり	大塚	96
33	2月14日	2月ですが、崎津諏訪神社へ初詣	野下	144
34	3月9日	出川哲郎さんが通ったかもしれない道	古川	313
35	3月14日	本渡の旅館でレンタサイクルはじめました	園田	129

月 3 本のペースで取材やイベント、取材同行、スタッフ撮影、その他店舗の方へのインタビューを行い、情報を掲載した。合計 35 本、ページビュー数 12,381 となった。テレビ放送やオープンしたばかりの記事はアクセス数も比較的高い傾向にある。

D. ページビュー数、セッション数、ユーザー数



令和3年度	令和4年度	対比
3,627,355	3,740,076	103%



令和3年度	令和4年度	対比
902,493	1,019,523	113%

ユーザー数が初めて 100 万を超え、リピート客と共に、新規顧客の数が増え、裾野が広がったと思われる。

年間を通じて高いアクセス数は、下記の通りとなった。

1. モデルコース 248,218
2. 天草伊勢えび祭り 143,906
3. 遊ぶ 77,983

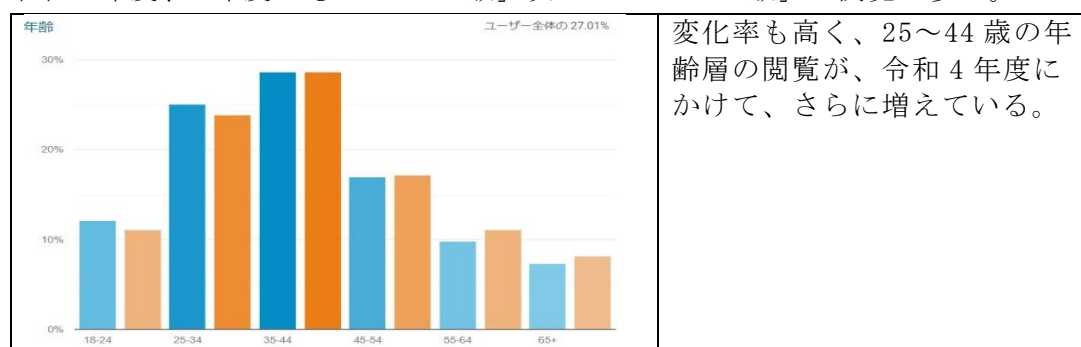
※数値はページビュー数

E. データ推移の結果

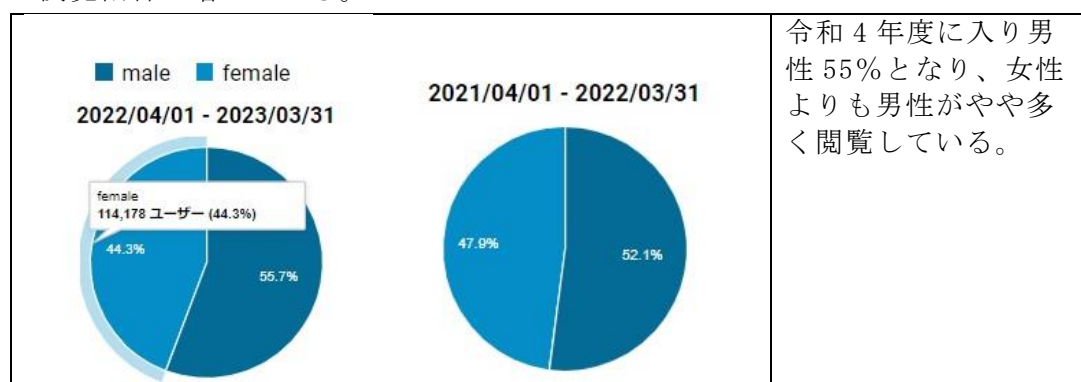
アクセスレポートから令和 3 年度と比べて分かることは、以下の 4 点である。

- ①主に女性からの食のイベント（伊勢えび祭り／生うに三昧）などの検索流入アクセスが減少している。
- ②ロマンティックファンタジーはアクセスが増加傾向。
- ③スポットページのモバイルアクセスの直帰が増加。
- ④ソーシャルは Instagram からのアクセスのみ流入増加。

令和 3 年度、4 年度とも「35～44 歳」次いで「25～34 歳」の閲覧が多い。



性別としては、令和 3 年度まで男女半々の割合だったが、令和 4 年度は男性の閲覧割合が増えている。



②イラストマップの改定

天草全域のイラストマップを改定し、86,000 部増刷した。併せてポスターをB2サイズ300部、A1サイズ100部作製した。製作物は、交通の要所や道の駅、観光案内所、資料館などを中心に配布を行った。



表面



裏面

③パンフレットの送付

お客様からのメール、ファックス、お電話などの問い合わせに応じて、その要望に沿ったパンフレットを送付した。

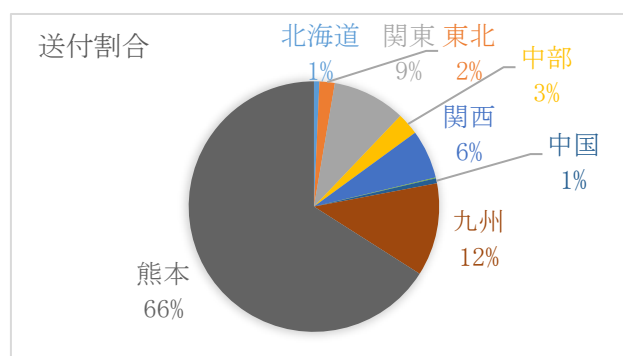
令和4年度 1,705 件対応

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	119	92	99	150	197	136	273	90	92	80	100	277

特に、全国旅行支援対象宿についての問い合わせに際しては、対象の宿リストなどを一緒にお送りした。

併せて、会員施設に集客が想定される時期に、メールやラインでパンフレット発送や配布の案内を通知し、来訪者に気づいてもらえ、手に取りやすい状況を考え設置した。

年間の送付割合は下記の通りとなった。



④天草ファンへのDM 発送業務

天草ファンに対して来訪を促すため、旬の情報発送業務を年2回行った。

1回目（8月19日）：8,673名

2回目（11月10日）：8,553名

(3) 外個人観光客誘致【受託料：535,700 円】

多言語自動翻訳機能【英語、中国語（繁体字、簡体字）、韓国語】のシステムを継続して導入した。

ページビュー数

期間	セッション 数	ページビュー数
2022 年 4 月	226	423
2022 年 5 月	201	326
2022 年 6 月	201	362
2022 年 7 月	185	339
2022 年 8 月	224	477
2022 年 9 月	254	469
2022 年 10 月	433	907
2022 年 11 月	386	704
2022 年 12 月	419	932
2023 年 1 月	354	665
2023 年 2 月	388	742
2023 年 3 月	559	1219
合計	3,830	7,565

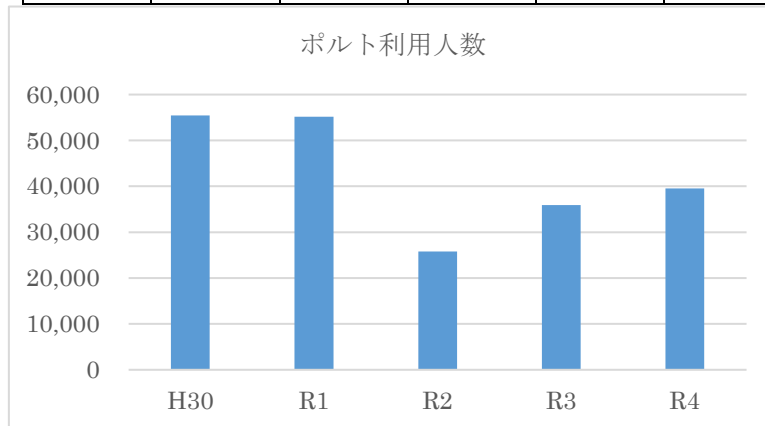
【その他事業】

1. 天草宝島国際交流会館ポルト指定管理業務【受託料：15,816,000 円】

天草宝島国際交流会館ポルトの施設の管理運営を行い、月 1 回総点検を行い電球や机・イスのメンテナンス等の交換を実施し利用客の利便性の確保を行った。

令和 4 年度年間利用客数 39,559 名

	H30	R1	R2	R3	R4
合計	55,422	55,168	25,761	35,917	39,559



【自主事業の開催】

天草市国際交流推進員の 李賀恩（イ・ハウン）さんによる韓国語講座（初級）と韓国の文化について 講座を行った。（各 2 回・全 4 回・定員各 12 名）

韓国語講座 6 月 25 日、9 月 17 日 合計 13 名

韓国文化講座 7 月 25 日、11 月 22 日 合計 15 名



【その他点検・訓練業務】

- ・消防署立ち入り検査（3 月 10 日、3 月 29 日）
- ・消防設備点検・消防訓練（8 月 19 日・2 月 27 日）
- ・停電点検（10 月 16 日）
- ・定期清掃、エレベーター等の点検
- ・防火対象物点検報告特例認定（令和 5 年 4 月～ 3 年間）

2. 旅行業を活かした業務

①御所浦地域・化石採集クルージング事業（熊本県からの受託業務）

【受託料：2,434,795 円】

海上タクシー貸切！化石採集クルージングと御所浦で魚釣りなどの運行、手配、受付等実施した。

令和4年度から新しく「御所浦で魚釣り」のツアーも造成。

期間：8月1日～10月10日

恐竜の島 化石採集クルージング 145名

恐竜の島 御所浦で魚釣り 35名



②天草ぐるっと周遊バスCコース運行事業（天草市からの受託業務）

【受託料：3,129,044 円】



牛深港を発着とする天草ぐるっと周遊バスCコースの運行管理や予約受付を実施した。

令和4年は、天草ぐるっと周遊バスCコースに昼食を組み込み牛深の食文化をアピールする内容に変更して運行した。また、お客様のご意見を今後に活かすためアンケートを実施した。

アンケートによると、昼食もガイドもとても高い満足度であった。

令和4年度実績：96名



←アンケート結果はこちら

平成29年度からのCコース参加人数推移

年度	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
参加人数	16	101	104	17	31	96

平成29年度までは、天草市より観光販売システムズが受託運営。

併せて、周遊バス運行に伴うチラシ（上期・下期）を作成し、関係機関や観光施設・観光案内所に配布を行った。

③着地型旅行商品販売【旅行商品販売売上：777,170 円】

第2種旅行業を活用し、旅行商品販売を行った。令和4年度は、天草ぐるっと周遊バスCコース、御所浦地域化石採集クルージング、釣りを除くツアー利用客は242名となった。

3. 広告収入【広告収入：2,251,600 円】

当協会ホームページを活用し、宿泊特集（8件）、飲食特集（12件）、バナー広告（3件）を実施した。毎月各ページのアクセスレポートを施設に報告した。令和4年よりホームページトップに大型バナーを設置し、新たにPRできる場を設けた。

4. 崎津集落観光美化清掃業務（天草市からの受託業務）【受託料：371,800 円】

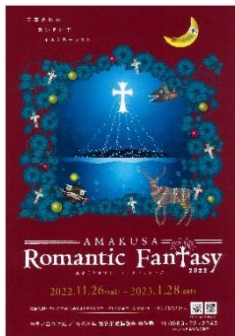
天草市より、世界文化遺産内の崎津観光交流広場の清掃業務を受託し、ゴミ拾い・草刈りを実施した。

5. オリジナル商品の販売や販売委託【売上：195,593 円、販売手数料：5,648 円】

ポルト 1 階に商品を陳列し、当協会オリジナルのノート類及び天草土人形や手まりなどを販売し、収益を得た。

6. 事務局業務受託

① 冬の天草誘客推進協議会の事務局受託（冬の天草誘客推進協議会からの受託業務） 【受託料：1,364,000 円】



冬の天草誘客推進協議会（会長横島龍一氏）は、7つの会場の地区部会長などで組織されている。

天草市内の7つの会場でイルミネーションに彩られる情報を企画・立案の段階から取りまとめ、広告宣伝情報発信、問い合わせ、支払業務を行った。また同時にスタンプラリーを「実施」。

期間：11月26日～2023年1月28日

場所：西の久保公園、白鶴浜海水浴場、牛深ハイヤ大橋（日本庭園等含む）、牧島天然記念物あこうの木前広場、大江教会周辺、崎津教会、下田温泉足湯広場）

実績：69,000名

② 天草教育旅行受入協議会の事務局受託（天草教育旅行受入協議会からの受託業務）【受託料：173,000 円】

天草教育旅行受入協議会（会長：橋本久美子氏）の事務局を受託し、総会・理事会などを開催し、支払い業務等を行った。

また、地域づくり夢チャレンジ推進補助金を申請し、下記の通り事業を実施し、報告書を提出した。

セールス活動

- ・滋賀・大阪セールス 8月29日～8月30日（9社訪問）
- ・福山・広島セールス 10月20日～10月21日（8社訪問）
- ・教育旅行セールス活動報告会 12月21日
- ・滋賀・兵庫セールス 2月21日～22日（7社訪問）

その他

- ・九州電力苓北発電所内での現地ガイドによるロールプレイング
- ・苓北発電所現地ガイドについての合意形成会議
- ・ファシリテーターガイド料金と具体的事例に関するアクティブラーニング



③うしぶかハイヤ保存会事務局（うしぶかハイヤ保存会からの事務局受託）

【受託料：94,900 円】

うしぶかハイヤ保存会の事務局を受託し、出演の手配や問い合わせ、バス等の手配、月 1 回の会議への出席、出演料の請求・支払い業務を行った。

④WANIMA 天草の乱実行委員会印鑑・通帳預かり業務（WANIMA 天草の乱実行委員会から受託）【印鑑・通帳保管料：12,000 円】

年間を通して印鑑・通帳を保管する業務を行った。

7. 画像借用業務

旅行会社及び雑誌社などからの要望に応じて画像を貸し出した。

令和 4 年度 157 件

8. 校正業務



「地球の歩き方 JAPAN 天草」など雑誌、ツアーカタログ、ホームページ掲載記事について校正業務を行った。
その他、JTB 熊本支店やダイハツポート、天草のグルメ情報など天草の旬の情報を提供した。

件数：66 件

9. 崎津教会・大江教会撮影などの窓口業務

教会窓口として、海外からの巡礼団のミサ、取材、商品利用、ポスター・パンフレット利用、合唱などの受入窓口業務及び拝観マナーの徹底を呼び掛けた。

10. SNS による情報発信

一年を通じて、SNS や公式ラインで旬の天草のイベント情報などを発信した。

Instagram フォロワー17,195

Facebook フォロワー6,098

公式 LINE 登録者 625